

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V.1.02 Release 00 リリースのお知らせ

- 過去のお知らせ

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージを、V.1.01 Release 00 から V.1.02 Release 00 にリビジョンアップしました。

アップデート対象製品

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V.1

製品型名: PRX00CAS1-MWR

リビジョンアップ内容

1. コンパイラの新機能

1.1 MISRA-C:2004 ルールチェックをサポート

-misra2004 オプションを追加しました。

本オプションを使用すると、コンパイルと同時に MISRA-C:2004 ルールに基づいたチェックを行います。

(オプション入力例: -misra2004=all)

注意: 本機能でチェックをサポートしていない、MISRA-C:2004 ルールがあります。チェック可能なルール番号は、製品マニュアルの添付資料中の misra2004 オプションの項目を参照ください。

1.2 除算命令を使用しないコード生成をサポート

-nouse_div_inst オプションを追加しました。

本オプションを使用すると、除算命令 (DIV, DIVU および FDIV 命令)を使用しないコードを生成できます。

2. 改修内容

2.1 下記の 5 件の問題を改修しました。

- (1) 関数呼び出し、または volatile 修飾された変数をオペランドにもつ -1 との論理和“|”、または 0 との論理積“&”演算の注意事項 (RXC#016)
- (2) ループ内に、ループ制御変数を含む if 文または条件演算子がある場合の注意事項 (RXC#017)
- (3) if 文または条件演算子を含むループ中で参照している変数の値を、代入文以外の文によって更新する場合の注意事項 (RXC#018)
- (4) 配列をメンバに持つ構造体を構造体のポインタを用いて配列を参照した場合の注意事項 (RXC#019)
- (5) 1 つの関数内に char 型の同じ配列要素の参照が複数ある場合の注意事項 (RXC#020)

問題の詳細は、ルネサス エレクトロニクス株式会社のホームページをご覧ください。

https://www.renesas.com/ja-jp/search/keyword-search.html#genre=document&q=111016tn2_j

2.2 C4098 または C4099 インターナルエラーが発生する問題を改修しました。

2.3 下記の1件の問題を改修しました。

- ・ リンク時の-cpu=stride オプション使用に関する注意事項 (LNK-0010)
問題の詳細は、ルネサス エレクトロニクス株式会社のホームページをご覧ください。

https://www.renesas.com/ja-jp/search/keyword-search.html#genre=document&q=110916tn4_j

アップデート方法

RX ファミリー用 C/C++コンパイラパッケージ V.1.01 Release 00 をお持ちのお客様は、無償でリビジョンアップいただけます。

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

1. オートアップデートユーティリティを使用する。
2. 下記の URL からアップデートプログラムをダウンロードして実行する。

<http://www.hitachi-ul.co.jp/system/XSOFT/hew.html#download>

販売開始時期

2011年12月02日より販売中



(c) Hitachi ULSI Systems Co., Ltd. 1995,2017. All rights reserved.